

☆商品パッケージ記載内容は、商品サイズ、パッケージ制作年月によって多少異なりますのでご注意ください

KANSAI PAINT

**高耐久**  
ウレタン樹脂配合

白

# 鉄・木用

油性ウレタンガード

紫外線・排気ガス・酸性雨・塩害に強い

鉄部



- フェンス ●門扉
- 鉄柵 ●トタン
- 物置 ●看板
- 機械器具

木部



- 羽目板 ●戸袋
- 雨戸 ●板べい
- ドア ●木工品
- ガーデン用品

カンペハピオ

★ご購入前に裏面の用途詳細をご確認ください

## 選び抜かれた機能

- 速乾 ●高光沢
- 防サビ剤配合

## 人と環境に優しい

- トルエンは使用していません。
- 鉛は使用していません。



1回塗り

つやあり

1.6L

標準塗り面積(1回塗り)

13~18㎡  
タタミ 約8~11枚分

乾燥時間(20℃)  
約3時間 冬期約6時間

うすめ液・ペイント  
用具の後始末 うすめ液

※粘度が高く、塗りにくい時は5%以内でうすめてください。

## 用途

※表示の用途以外には使用しないでください。

- 門扉、フェンス、物置、看板トタン、電気・機械器具、農機具などの屋内外の鉄部・鉄製品
- 窓枠、格子、羽目板、雨戸、戸袋、板べい、ドア、ガーデニング用品などの屋内外の木部・木製品

- ×塗れない素材・場所 ■自動車、バイク、高級家具、フローリング床
- 鉄以外の金属(ステンレス、アルミ、メッキ、真ちゅう、銅、ホーローなど)、塩ビ鋼板 ■食器・玩具など口に触れる危険性のある物 ■ストーブなど高温部分 ■荷重が掛かったり、常に衣服が接したり、高温の物を置いたりするテーブル天面・椅子・棚 ■油・灯油などの掛かる所 ■吸い込みのない木材(プリント合板・デコラ板など化粧板) ■シリコン・フッ素・セラミックなど特殊加工された素材 ■油、灯油などが掛かる所 ■常に水の浸かる所

## 特長

- 高耐久ウレタン樹脂配合なので、紫外線・排気ガス・酸性雨・塩害に強い塗膜を作り、鉄部・木部を長期間ガードします。
- 防サビ剤配合なので長期間サビの発生を防ぎます。
- 薄めずにそのまま塗れ、塗りやすくてたれにくい。

## 品名・成分・乾燥時間・塗装間隔

品名: 合成樹脂塗料  
成分: 合成樹脂(アルキド・ウレタン)、顔料、防サビ剤、有機溶剤  
乾燥時間: 約3時間(20℃)、約6時間(冬期)  
塗装間隔: 塗り重ねる時は20時間以上(20℃)

## 塗装方法 / 鉄部の場合(手袋を着用)

### 1. 下地調整



■はがれかけている古い塗膜は皮スキ、ワイヤーブラシ、サンドペーパーでよく落とし、油污れはペイントうすめ液を含ませた布(ウエス)で拭き、塗る面のゴミは布(ウエス)やダスターバケで掃除します。

### 2. マスキング



■塗らない部分や境目は、マスキングテープ、ポリマスカーまたは新聞紙でカバーします。  
■高い所を塗るときは塗料が飛び散ることがあるので、事前に周辺にある車などを移動しておきます。

### 3. 下塗り



■鉄の生地が出た所やさびやすい所は、「さび止め塗料」を部分塗りします。

### 4. かくはん



■開缶前に缶を逆さにして揺すり、容器のふたに手をそえてマイナスドライバーや缶オープナーなどで開け、底の隅々まで充分にかき混ぜます。  
■塗料の粘度が高く塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少しうすめます。(5%以内)

### 5. 塗装



■下塗り塗料の乾燥後、小バケで隅など塗りにくい所から先に塗り、広い面は、平バケやローラーで塗り広げます。

## 用具の手入れ方法

- 使い終わったハケや用具は布(ウエス)、新聞紙などで拭き取り、すぐに容器に溜めたペイントうすめ液で充分洗い、陰干し後、ビニール袋に入れ保管します。
- 使用済みの布(ウエス)、新聞紙などは必ず水でぬらしてから捨ててください。

## 取扱い上の注意: 塗料を正しく使っていただくため、必ずお読みください。

### ■塗装上の注意

- 気温5℃以下、雨天、湿度の高い(85%以上)時、および風が強い日には塗らないでください。
- 結露する季節は**早め(午後3時頃まで)に塗り終えてください。**
- 汚れても差し支えない服装で作業し、手袋や保護眼鏡などを着用してください。
- 目立たないところで試し塗りし、色や仕上がりを確認してください。
- つやのある旧塗膜はサンドペーパーで表面をあらし、清掃してください。
- 有機溶剤が含まれていますので塗装作業中、乾燥中とも換気をよくして、十分に乾燥してください。浴室・トイレ・洗面所は**塗装後1日以上、水・湯気がかからないようにしてください。**
- 塗装面が濡れていたり湿っていると乾燥が遅れ、塗膜異常の原因となりますので、雨上がりや水洗いしたときは1日以上乾燥させてから塗ってください。また、十分に乾燥していない木部にも塗れません。
- 塗った物を積み重ねないでください。また、荷重のかかる物を置く場所には塗らないでください。
- 吸い込みのある面はつやが減少することがありますので、乾燥後、更に塗り重ねてください。
- 「ざん色」は乾燥後でもこするとアルミ粉が付着する事があります。
- 鉄部に塗る場合は、十分にサビを落とし「さび止め塗料」を下塗りします。
- 新しいトタンは、塗料の付着が悪いので、半年ぐらい放置後、表面のガラガラがなくなつてから、「さび止め塗料」を下塗りし、十分に乾燥後、上塗りします。
- シーリング材・コーキング材には塗料が密着しないものがありますので、試し塗りを行ってください。
- やむを得ず塗料を捨てる時は、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分するか、「残渣処理剤」を使用してください。
- 一度に厚く塗らないでください。 ●ペイントうすめ液以外でうすめないでください。
- 火気のあるところでは塗らないでください。
- 塗装本来の目的以外には使用しないでください。
- 取っ手にロープをかけての持ち運びは厳禁です。

### ■保管上の注意

- 子供の手が届かない所に保管し、誤飲、誤食をしないよう注意してください。
- 塗料はふたを完全にし、**容器がさびやすい所、直射日光が当たる場所を避けて冷暗所に保管してください。**(うすめた塗料は長期間保管できません。)
- 火気の近くでの保管は厳禁です。

### ■救急処置

- ★目に入ったとき : 多量の水で充分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- ★手や肌に付着したとき : 石けん水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化等があるときには、医師の診察を受けてください。
- ★誤って飲み込んだとき : 無理に吐き出さず、すみやかに医師の診察を受けてください。
- ★気分が悪くなったとき : 作業を中止し空気の清浄な場所で安静にしてください。

非危険物(指定可燃物)  
合成樹脂調合ペイント・火気厳禁

スチール缶

中身をいきりてから捨ててください

お問い合わせ先 カンペハピオお客様相談室

ナビダイヤル 有料 0570-001167

株式会社カンペハピオ 大阪市中央区今橋2-6-14

ホームページ <https://www.kanpe.co.jp>

商品名: 油性ウレタンガード

Y01